

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

大串 友則

実施月日	令和5年7月4日		
実施時間	13時～15時		
調査先	千葉県木更津駐屯地		
調査所在	千葉県木更津市吾妻地先		
調査の目的	嬉野市防衛議員連盟によるV-22オスプレイについての視察研修		
調査先担当者	木更津駐屯地第1ヘリコプター団		
内容・結果等	【調査目的】		
	佐賀空港へオスプレイが配備されることが決定し、本市が一部を占める大野原演習場においてオスプレイによる訓練等が行われるのかなど、地元住民からも様々な質問等があり質問に答えるためにも嬉野市防衛議員連盟で、木更津駐屯地や防衛省を訪問し、オスプレイについて視察研修、意見交換を行う。		
	【内容】		
	航空資料館では旧海軍時代の「木更津航空基地」の門標をはじめとする貴重な資料を多数展示しており、第2次世界大戦終了後、アメリカ軍進駐時から現在に至るまでの資料の説明を受け、その後、V-22オスプレイをはじめ木更津駐屯地各航空輸送機の説明を受け、乗車体験を行った。		
	【感想】 V-22オスプレイは想像以上に、安全性を確認できる機体であった。		
	戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境の中で国民の命と平和な暮らしを守り抜くためになぜ今、防衛力の抜本的強化が必要なのかというものが充分理解できた。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	旅費		
	旅費+宿泊費 7/4～7/5分	祐徳旅行株式会社	60,930
	交通費(バス、電車)		6,110
	合計		67,040

